平成24年度 事業報告

■事業部門

1. 実践研究助成

- (1) 第38回 実践研究助成
- (2) 第38回 実践研究助成 助成金贈呈式
- (3) 第37回 実践研究助成 成果報告会

2. 先導的実践研究助成

- (1) 平成24年度 先導的実践研究助成
- (2) 平成24年度 先導的実践研究助成 助成金贈呈式
- (3) 平成24年度 先導的実践研究助成 成果物

3. 研修事業

(1) 地域コミュニティの形成による研修授業を検討

4. 共 同 研 究

- (1) パナソニックグループとの共同研究
- (2) 研究者との共同研究

5. こころを育む総合フォーラム

- (1) 有識者による提言活動
- (2) こころを育む全国運動
- (3) 東日本大震災支援事業

6. 広 報 関 係

- (1) 「財団メールマガジン」配信
- (2) 刊行物
- (3) 財団ホームページ

■管理部門

会議開催

- (1) 理事会
- (2) 評議員会

■ 事業部門

1. 実践研究助成

(1) 第38回 実践研究助成

目	的	教育現場の実践者への支援				
対	象	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、教育センター				
助成例	80件 ※ 助成先は、別紙1 参照					
助成金額		総額 45,000,000 円 〈単年度 一般〉 500,000 円 × 75件				
		<2ヵ年 特別研究指定校> 1,500,000 円 × 5件				

(2) 第38回 実践研究助成 助成金贈呈式

実 施 日	平成24年5月25日(金)			
実施場所	パナソニックセンター東京			
	① 奨励状贈呈			
中 宏	② くるま座ディスカッション			
内容	・地域ごとのグループにわかれ、実践概要発表、意見交換			
	③ 情報交流会			
	第38回実践研究助成 助成校 70件			
参加者	専門委員、選考委員			
	文部科学省、関係団体、財団役員、他	140名		

(3) 第37回 実践研究助成 成果報告会

実 施 日	平成24年8月6日(月)		
実施場所	ホテル ラングウッド (東京)		
	① くるま座ディスカッション		
	・地域ごとのグループにわかれ、成果報告、協議		
内 容	② ポスターセッション 第36、37、38回 特別研究指定校 成果報告		
	③ シンポジウム 第36回特別研究指定校 成果報告		
	④ 情報交流会		
	第36回実践研究助成 特別研究指定校 3件		
	第37回実践研究助成 助成校 58件		
参 加 者	第38回実践研究助成 助成校 6件		
	専門委員、選考委員		
	文部科学省、関係団体、財団役員、他 15	50名	

2. 先導的実践研究助成

(1) 平成24年度 先導的実践研究助成

目 的 初等中等教育現場を支援するための研究に対する助成		受するための研究に対する助成	
対 象 大学			
助成件数		5件	※ 助成先は、別紙2 参照
助成金額		総額 7,498,800 円	※ 助成金額は、別紙2 参照

(2) 平成24年度 先導的実践研究助成 助成金贈呈式

実 カ	色 日	平成24年4月20日(金)		
実施場所		パナソニックセンター東京		
内 容		① 奨励状贈呈		
		② 助成者のプレゼンテーションと専門委員によるヒヤリング、アドバイス 他		
		⑤ 情報交流会		
乡 fin 耂	11 者	平成23年度先導的実践研究助成 助成者 5件		
参 加 者 		専門委員、選考委員、財団役員、他	16名	

(3) 平成24年度 先導的実践研究助成 成果物 (初等中等教育現場に還元)

	あつまと+つくつた ~情報活用を助けるWeb教材~				
普及型	研究者	:東北学院大学	準教授	稲垣 忠	7
日及至	teiten2000(定点	・気象観測学習キット)			
	研究者	:福島大学	教授	篠田 伸	申夫
モデル型	モンサクンTouchを用いた作問学習・演習を前提とした指導案				
モノル生	研究者	:広島大学	教授	平嶋 宗	₹
	ぼくらの農園観察日記(農業体験学習支援システム)				
萌芽型	研究者	:岩手県立大学	講師	高木 正	E則
明才生	「ことばのがくしゅ	う」を活用した学習方法	とアイデア集		
	研究者	:京都大学	教授	正高 信	言男

3. 研修事業

(1) 地域コミュニティの形成による研修授業を検討

SNSを活	SNSを活用した助成先コミュニティを試行			
実施期間 平成24年6月~9月に研究者を交えたSNSを試行				
内 容	研究を進めるにあたって情報交換及び質疑応答の場として、コミュニティの形成を試みる。			

4. 共 同 研 究

(1) パナソニックグループとの共同研究

「HDコミュ	「HDコミュニケーションシステム活用 日豪国際交流プロジェクト」				
目 的	ハイビジョン対応のデジタル機器を用いた国際交流に関する共同研究を行う。				
共同研究者 関西大学 教授 黒上 晴夫					
実 施 日	平成24年5月~12月 毎週1回日豪オンライン授業を実施				
実践校	·日本 関西大学初等部				
 	·豪州 Cromer校				

(2) 研究者との共同研究

「信	「電子黒板の利用技術研修カリキュラムの開発と試行」				
	, ,	電子黒板の利用技術研修のカリキュラム開発を行い、試行することによって、教育委員会や情報教			
	的	育 主任が研修を行いやすくすると共に、授業における教員のICT活用の力量形成に貢献する。			
共同研究者 京都教育大学 教授 浅井 和行					
77 III II	ハノレー日	大師教育八子 教技 伐开 作门			
		・日本教育メディア学会での実践研究報告(9/1)			
内	容	・現職教員、大学生、大学院生への電子黒板活用に関するアンケート(有効回答数:255件)の実施			
		・効果的な授業設計にむけた研修会を京都府八幡市教育委員会と連携実施(7/10)			

「学校に	「学校における実践研究の継続・発展・普及の要因に関する研究				
	~特別研究指定校の取り組みの追跡を通して~」				
目 的	目 的 過去に特別研究指定校となった学校の研究推進リーダーやアドバイザーに対する聞き取り調査によって、学校における実践研究の継続・発展・普及の要因を明らかにし、構造化する。				
共同研究者 大阪教育大学 教授 木原 俊行					
・平成21~22年度特別研究指定校(3校)の実践研究推進リーダーへの聞き取り調査 内容・上記特別研究指定校のアドバイザーへの聞き取り調査 ・聞き取り調査まとめ(実践研究の継続・発展・普及を促し支える要因の抽出・整理)					

「義	「義務教育段階の情報教育における次世代教育課程の教育内容に関する研究」				
目	的	教務教育段階の情報教育に関する次世代教育課程について、その具体的な教育 内容と各教科等の学習活動との対応づけ、教材や学習材の開発、実践による検証等を行う。			
共同研究者 玉川大学 教授 堀田 龍也					
	・情報活用能力の実態把握(小中学生、旧指導要領で学習した大学生、教員の意識、指導)				
内	容	・情報教育の内容(諸外国:米、豪の内容整理、教科書の情報教育よりの分析)			
・情報教育の教育方法(1人1台端末を活用した指導、その教材、ツールの検討)					

「未来の教室」プロジェクト				
目 的	ICT活用の先進的な授業を広く公開・発信することによって、普及促進を図る。			
	学校名	公開研究日	来場者数	
共同研究校	練馬区立中村西小学校	12/9	約 200名	
共同训九仪	日野市立平山小学校	5/15, 10/19, 2/8	約 700名	
	京都教育大学教育学部附属桃山小学校	2/8	約 600名	

5. こころを育む総合フォーラム

(1) 有識者による提言活動

В	的	・21世紀の日本人のこころのあり方を探求し、社会提言を行う。
Ħ	ΠIJ	・「こころを育む」運動を全国に広げていくための活動を行う。
会	議	・有識者会議 3回 / 分科会 4回
		・企画運営委員会 2回(定例)

(2) こころを育む全国運動

全国キャ	全国キャラバン in 石榑(三重県)				
実 施 日 平成24年11月18日(日)					
実施場所 いなべ市立石榑小学校 (三重県 いなべ市)					
	① オープニング :保小中の園児・児童・生徒による演技・群読・演奏と歌				
	② ワークショップ				
内 容	テーマ : 「未来に伝えたい・つなげたい 私たちの宝物」				
	③ パネルディスカッション				
テーマ : 「いま 子どもたちのために できること」					
参加者	1,000名				

2012年度	2012年度 子どもたちの"こころを育む活動" 表彰式				
実 施 日 平成25年2月1日(金)					
実施場所 東海大学校友会館 (東京 霞が関)					
内容	① 表彰 「2012年度 子どもたちの"こころを育む"活動」 (15件 褒賞先は、別紙3 参照 ② 受賞事例発表 ③ 交流会 ※文部科学省森口事務次官他、多数ご臨席いただきました。				
参加者	81名				

(3) 東日本大震災支援事業

トヨタ財団	トヨタ財団・パナソニック教育財団 共同プロジェクト				
目 的	「子どもの居場所づくりと次世代育成」				
	助成団体	助成金額			
助成先	岩手県 一般社団法人 子どものエンパワメントいわて	5,000,000円			
9000元	宮城県 特定非営利活動法人「人間の安全保障」フォーラム	1,000,000円			
	福島県 特定非営利活動法人 ビーンズふくしま	2,000,000円			

トヨタ財団	トヨタ財団・パナソニック教育財団 共同プロジェクト「2012年度 報告会」				
実 施 日	平成24年11月27日(火)				
実施場所	TKP仙台カンファレンスセンター (宮城県 仙台市)				
	① 活動報告 2012年度支援団体(3団体)より				
内 容	② パネルディスカッション				
	テーマ : 「子どもの居場所づくりと次世代の育成」				
	③ 情報交流会				
参加者	45名 (来場者)				
沙川 1	1,011件 (USTREAM配信アクセス)				

6. 広 報 関 係

(1)「財団メールマガジン」配信 (年 46 回)

		4月	3 回	vol.97 (4/10), 98 (4/16), 99 (4/23)
		5月	4 回	vol.100(5/7),101(5/14),102(5/21),103(5/28)
		6月	4 回	vol.104(6/4),105(6/11),106(6/18),107(6/25)
		7月	5 回	vol.108(7/2),109(7/9),110(7/17),111(7/23),112(7/30)
		8月	3 回	vol.113(8/6),114(8/20),115(8/27)
- 第二	信	9月	4 回	vol.116(9/3),117(9/10),118(9/18),119(9/24)
酉己	1台	10月	5 回	vol.120(10/1),121(10/9),122(10/15),123(10/22),124(10/29)
		11月	3 回	vol.125(11/5),126(11/12),127(11/19)
		12月	4 回	vol.128 (12/3), 129 (12/10), 130 (12/17), 131 (12/25)
		1月	4 回	vol.132 (1/7), 133 (1/15), 134 (1/21), 135 (1/28)
		2月	4 回	vol.136 (2/4), 137(2/12), 138 (2/18), 139 (2/27)
		3月	3 回	vol.140 (3/4), 141(3/11), 142 (3/18)
会 真	員 数	1,390名		

(2) 刊行物

刊行物	こころを育む総合フォーラム	「全国運動 活動のご案内&2011年度受賞事例集」
-----	---------------	---------------------------

(3) 財団ホームページ(「こころを育む総合フォーラム」を含む)

	アクセス数 平成24年度
延人数	366,589
総数	1,788,496

※ 助成事業に関するすべての成果物は、 ホームページにて発信。

■ 管理部門

会議開催

(1) 理事会

第5回 理事会	(平成24年6月4日)
第1号議案	「公益財団法人パナソニック教育財団 平成23年度事業報告及び決算報告の件」
第2号議案	「平成24年度 助成先(共同研究・こころを育む総合フォーラム)の件」
第3号議案	「第2回 定時評議員会の開催の件」
報告事項1	「平成24年3月1日~5月31日 職務執行の報告」
第6回 理事会	(平成24年10月17日 決議の省略)
第1号議案	「臨時 評議員会の開催(決議の省略)の件」
第7回 理事会	(平成24年12月17日 決議の省略)
第1号議案	「こころを育む総合フォーラム 2012年度子どもたちの"こころを育む活動"受賞先(案)の件」
第8回 理事会	(平成25年3月5日)
第1号議案	「公益財団法人パナソニック教育財団 平成25年度事業計画及び収支予算の件」
報告事項1	「平成24年度(6月1日~2月28日)職務執行の報告について」

(2) 評議員会

一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	
第2回 定時評議員	会 (平成24年6月20日)
第1号議案	「公益財団法人パナソニック教育財団 平成23年度 事業報告及び決算報告の件」
第2号議案	「評議員の選任の件」
第3号議案	「監事の選任の件」
第4号議案	「定款の一部変更の件」
報告事項1	「公益財団法人パナソニック教育財団 平成24年度 事業計画及び予算について」
臨時 評議員会	(平成24年10月31日)
第1号議案	「理事の選任の件」
<u></u>	

■ 第38回 実践研究助成 助成先一覧(80件) ■

特別研究指定 5校:小学校2校、中学校1校、高等学校1校、特別支援教育1校

一般 75校:小学校37校、中学校13校、高等学校11校、特別支援教育9校、教育センタ-5件

〈特別研究指定校 2カ年、150万円〉

	都道府県	学 校 名	都道府県	学 校 名
小学校	神奈川県	川崎市立平小学校	京都府	京都市立一橋小学校
中学校	大阪府	高槻市立芝谷中学校		
高等学 校	福岡県	福岡県立戸畑高等学校		
特別支 援教育	徳島県	徳島県立盲学校		

〈一般 1カ年、50万円〉

	都道府県	学 校 名	都道府県	学 校 名
	北海道	札幌市立屯田北小学校	北海道	札幌市立緑丘小学校
	青森県	十和田市立北園小学校	宮城県	情報活用型授業を深める会
	山形県	山形市立みはらしの丘小学校	福島県	新地町立駒ヶ嶺小学校
	茨城県	つくば市立手代木南小学校	栃木県	鹿沼市立みなみ小学校
	東京都	大田区立調布大塚小学校	東京都	八王子市立小学校教育研究会 図画工作部・授業4グループ
	東京都	多摩算数研究会	神奈川県	二宮町立一色小学校
	神奈川県	横浜市立三ツ沢小学校	神奈川県	カリタス小学校
	新潟県	上越教育大学附属小学校	新潟県	新潟市立新潟小学校
小学校	新潟県	燕市立燕東小学校	新潟県	下越情報教育研究会
(37件)	山梨県	南アルプス子どもの村小学校	愛知県	半田市立岩滑小学校
	三重県	名張市立百合が丘小学校	三重県	津市立高茶屋小学校
	京都府	亀岡市立南つつじヶ丘小学校	京都府	精華町立東光小学校
	大阪府	大阪教育大学附属池田小学校	兵庫県	朝来市立山口小学校
	兵庫県	たつの市立小宅小学校	和歌山県	和歌山市立小倉小学校
	岡山県	メディアとのつきあい方学習実践研究会	愛媛県	松山市立味酒小学校
	佐賀県	神埼市立仁比山小学校	佐賀県	鳥栖市立田代小学校
	長崎県	対馬市立今里小学校	熊本県	山江村立山田小学校
	大分県	佐伯市立蒲江小学校	鹿児島県	与論町立与論小学校
	海外	在イラン日本国大使館附属 テヘラン日本人学校		

	都道府県	学 校 名	都道府県	学 校 名	
	宮城県	大崎市立古川東中学校	東京都	東京都立白鴎高等学校附属中学校	
	東京都	成女学園中学校	東京都	十文字中学高等学校	
中学校	神奈川県	寒川町立旭が丘中学校	滋賀県	栗東市立葉山中学校	
(13件)	大阪府 河内長野市立美加の台中学校 大阪府 大阪府 摂津市立第二中学校 岡山県		河内長野市立加賀田中学校		
			岡山県	岡山市中学校技術·家庭科研究会 教科経営部会	
	広島県	世羅町立世羅西中学校	福岡県	八女市立矢部中学校	
	海外	モントリオール日本語補習授業校			

	都道府県	学 校 名	都道府県	学 校 名	
	宮城県	農業教材開発グループ A・Base	秋田県	秋田県立男鹿海洋高等学校	
高等学	埼玉県	早稲田大学本庄高等学院	千葉県	千葉県立行徳高等学校 理科	
校	東京都	日本放送協会学園高等学校	富山県	富山県立南砺平高等学校	
(11件)	静岡県	静岡県立焼津水産高等学校 流通情報科	大阪府	大阪府立富田林高校	
	岡山県	倉敷市立精思高等学校	岡山県	岡山県立林野高等学校	
	広島県 広島市立広島商業高等学校				

	都道府県	学 校 名	都道府県	学 校 名	
	千葉県	習志野市立大久保東小学校	岐阜県	岐阜大学教育学部附属中学校	
特別支 援教育	長野県	長野県長野ろう学校	愛知県	愛知県立みあい養護学校	
(9件)	三重県	三重県立特別支援学校北勢きらら学園	京都府	京都教育大学附属特別支援学校 学びの会	
	奈良県	奈良県立奈良養護学校	島根県	津和野町立津和野小学校	
	宮崎県	宮崎県立都城さくら聴覚支援学校			

	都道府県	学 校 名	都道府県	学 校 名	
教育セン 埼玉県 東松山市立総合教育センター			埼玉県	埼玉県立総合教育センター	
(5件)	岐阜県	岐阜県総合教育センター	愛知県	愛知県総合教育センター	
	京都府	亀岡市教育研究所			

■ 平成24年度 先導的実践研究助成 助成先一覧(5件) ■

研究タイプ	研究者名	勤務先名	職名	研究テーマ	助成金額
普及型	稲垣 忠	東北学院大学 教養学部人間科学科	准教授	「集めてまとめる」情報活用を支援するデジタル教材と 授業モデルの開発	¥1,500,000
主査:木原先生	篠田 伸夫	福島大学 共生システム理工学類	教授	新学習指導要領に対応する定点・気象観測学習キット と教材作成ワークベンチのパッケージ開発	¥1,500,000
モデル型 主査:黒上先生	平嶋 宗	広島大学 工学部	教授	作問学習支援システムの実践活用モデルの作成	¥1,500,000
萌芽型	高木 正則	岩手県立大学 ソフトウェア情報学部	講師	農作物の成長過程と農作業の記録を可能とする農業 体験学習支援システムの開発	¥1,498,800
主査: 吉崎先生	正高 信男	京都大学霊長類研究所	教授	発達障害に悩む児童のための汎用性のある日本語 学習ソフトの開発	¥1,500,000
助 成 総 額					

■ こころを育む総合フォーラム2012年度 子どものこころを育む活動 受賞先 ■

■団体の部

受賞名	ブロック名	団 体 名 活動の名称	所在地
全国大賞	近 畿	東中ファミリーサポーターズ・東中地域活性隊 地域と生徒との「共育・協育・今日行く」双方向の活動	兵庫県伊丹市 (伊丹市立東中学校内)
	北海道·東北	酒田市立第三中学校 「三中コミュニティー」活動	山形県酒田市
	関東	特定非営利活動法人 まえはら子育てネットワーク「豆の木」 小学生あつまれー	千葉県船橋市
ブロック大賞	中部	特定非営利活動法人 いのちをバトンタッチする会 いのちの授業 ~いのちを大切にする家庭、地域、社会を築く~	愛知県名古屋市
	中国∙四国	古江地区地域安全推進員会 トンネル壁画制作が結んだ中学生と地域の輪	島根県松江市
	九州·沖縄	次世代のためにがんばろ会 青少年育成「机上論ではなく、行動力」「人の意識改革・人づくり」	熊本県八代市
	(北海道・東北)	まつお文庫 まつお文庫	宮城県仙台市
	(関東)	一般社団法人 みんなのとしょかん 「みんなのとしょかん」プロジェクト	栃木県足利市
	(関東)	特定非営利活動法人 子ども広場あそべこどもたち 三ツ又冒険遊び場たぬき山	東京都町田市
奨励賞	(中部)	みやこだ自然学校の会 みやこだ自然学校	静岡県浜松市
	(近畿)	公益財団法人 とよなか国際交流協会 こどもがつくるこどものまち「たぶんかミニとよなか」	大阪府豊中市
	(中国•四国)	任意団体 NPOえひめ心のつばさ 親と子の心のSOSを受けとめて 〜長期欠席・いじめ・ひきこもりで苦しむ子どもと親達の心を救い、 学校・社会復帰へと導く〜	愛媛県松山市
	(九州・沖縄)	小船越町通学合宿実行委員会 地域で取組む長期通学合宿	長崎県諌早市

■個人の部

受賞名	(ブロック名)	個 人 名 活動の名称	所在地
個人賞	(中部)	髙村 豊 障がい児のための「おもちゃ図書館」活動	愛知県名古屋市
奨励賞	(北海道・東北)	近江 敦子 小児病棟での絵本読み聞かせ	北海道旭川市